

(別添) 大会組織委公表資料

都道府県	項目	日付	市区町村	会場	採火方法など
山口県	採火	8月16日	下関市	下関市立考古博物館	凹面鏡やマイギリにより火をおこし、採火する。
		8月16日	宇部市	緑と花と彫刻の博物館 イベントホール	火起こし器（マイギリ式）を使用し、「宇部市の火」を採火する。
		8月14日	山口市	中市コミュニティホール Nac	まいぎり式火おこし器で火を起こし、「山口七たちうちん」に火を灯し、採火する。
		8月16日	萩市	萩市総合福祉センター	障がい者と健常者が協力して原始的な火起こし（まいぎり式）を行い、採火する。
		8月16日	防府市	防府天満宮	パラスリートにより、火きりで火おこしすることで採火。
		8月14日	下松市	下松市役所	凹面鏡によって採火する。
		8月12日	岩国市	錦城橋高架下付近及び錦帯橋河原	事前に選出された岩国総合支援学校の生徒及び保護者で、パラリンピックの成功を祈り、火起こしイベントを実施する。その後、イベントで起こした火を鶴舟の「篝火」に着火し、錦帯橋河原まで運び、「岩国市の火」として採火する。
		8月16日	光市	光市総合福祉センター あいばーく光	まいぎり式火起こしによる採火。
		8月15日	長門市	長門市役所本庁舎市民広場	地域活動支援センターで作成された竹炭を利用し、採火
		8月12日	柳井市	柳井市役所 市民ひろば	市内就労継続支援B型事業所の利用者とボーイスカウトの皆様が協力して、まいぎり式火起こし器を使用し、採火。
		8月16日	美祿市	美祿勤労者総合福祉センター（サンワーク美祿）	まいぎり式火起こしで採火を行う。
		8月16日	周南市	周南市役所本庁舎	火起こし器により火を起こし、採火する。
		8月15日	山陽小野田市	山陽小野田市きららガラス未来館	ガラスの制作過程で高温になっているガラスから採火。
		8月12日	周防大島町	社会福祉法人さつき会 障害福祉サービス事業所 さつき園	障害福祉サービス事業所で作成している、焼き物の窯の火を採取し採火する。
		8月12日	和木町	和木こども園	町内の障害者団体と火を起こし、採火する。火起こし器等による火起こし、手作り凹面鏡を使った太陽光からの採火を予定。
		8月16日	上関町	上関町保健センター	まいぎり式。
8月15日	田布施町	田布施町役場	ボーイスカウト等の指導により、障がい者団体の方がまいぎりによる採火を行う		
8月16日	平生町	平生町役場	まいぎり式による採火		
8月16日	阿武町	道の駅 阿武町	町内の小中高代表者と障害者団体の代表が協働して、阿武町産の木材にファイヤースターターで着火し、たき火をする。大きくなった火を採火。		
8月16日	山口市	県本庁舎ビロティ	県内19市町の火を1つに集め、パラリンピック聖火（山口市）とする。		
8月16日	山口市	県本庁舎ビロティ			
	聖火ピット	実施なし			
	見どころ	山口県の聖火フェスティバルは、県内全19市町から、それぞれの思いのこもった火が一堂に会し、山口県の火となります。2018年に県内全域に散らばった「ゆめの種」が、それぞれの市町で育ち、熱く燃える炎となって花開き、再び「山口県の火」として一つになります。様々な思いのこもった火が一つになることで、年齢も、性別も、性別も、障害があるかないかもすべて超越して、あらゆる人が共に認め合って暮らしていく共生社会の実現に向けてたどる歩みとなります。			